

令和8年度 第1回学校関係者評価委員会（報告）

鹿児島県立川辺高等学校

1 日 時 令和8年6月12日(金) 15時40分～16時40分

2 場 所 本校会議室

3 出席者 (1) 学校関係者評価委員（5人）

本校PTA会長，川辺中学校長，菊野病院長

川辺町スタンプ会会長，南九州警察署川辺交番

(2) 本校職員（7人）

校長，教頭，事務長，4部主任(教務，進路指導，生徒指導，保健)

4 日程等 (1) 委嘱状交付

(2) 評価委員会

校長挨拶，学校経営方針，学校の概況説明，学校評価アンケートについて協議(意見交換，要望等)

5 質疑応答・意見

○ 鹿児島水産高校は寮を有しているが、川辺高校においても、遠方から通学する生徒への対応として、寮を設置することはできないか。

→ 御意見として承る。現在、地域みらい留学生のために寮を設けており、そちらを活用できないか、南九州市に相談している。今後も働きかけを続けてまいりたい。

○ 会議資料が統一されて見やすいと感じる一方で、スクールミッションやスクールポリシーについては、内容が難解で伝わりにくいと感じる。

→ スクールミッションやスクールポリシーについては、国や県教委の方針に則した形式で作成し、公開しているところ。

○ かつてスローガンとして掲げていた「伸び率ナンバー1」を復活させてはどうか。

→ 成績上位層から頑張りが必要な層まで、学習や進路について切れ目のないフォローを行い、その取組を公式ブログ等において随時、アピールしてまいりたい。

○ 大学や短大、専門学校の内入試の増加傾向は今後も続いていくのか。

→ 特に私立大学、短大、専門学校については、今後も増加傾向が続くと考えられる。学校としては、早期に進路が決定者したに対して、大学入学共通テスト受験の推奨や、進学予定先からの入学前課題の進捗状況を確認するなど、最後まで学力保障に努めているところ。

○ 令和9年度入学者募集について、現時点で何か工夫をしているか。

→ 8月25日に実施予定の、「中学生1日体験入学」における午後の部活動体験・見学の選択肢に「生徒会」を新設したところ。生徒会役員との懇話会形式になっており、学校生活等について、中学生から高校生に対し、気軽に質問できるようにしている。

→ 昨年度初めて、川辺中において、生徒会役員を中心に「生徒による学校説明会」を実施したが、時期が10月下旬と遅かった。今年度は9月中旬までに実施したい。

○ 川辺高校生には地域の行事に参加してもらったり、ボランティアをしてもらったり感謝している。今年も川辺祇園祭の時期がやってくるが、ご協力をいただきたい。

○ 昨年度の入試では途中まで川辺高校希望だった中学生が、私立高校に合格後、川辺高校を受験しなかったパターンが多かったように聞いているが、何か背景があるか。

→ 私立高校は同じ普通科でも、何かに特化したコースを設置しており、受験生が学びをイメージしやすいのではないかと考えられる。

○ 進学実績のチラシ等を作成するのはよいが、大学名を提示するだけでは川辺高校の取組が伝わりにくい。工夫できないか。

→ 当該大学に合格するまでの取組を紹介する等、大学合格までのストーリーが伝わるよう、内容の改善を図ってまいりたい。